

案内

礼拝奉唱の紹介

7月15日(水) 大学聖歌隊

曲名:「あなたに呼ばれて私は歩みます」(D.シャット 作詞・作曲)

指揮:那須 輝彦(文学部教授) 伴奏:身崎 真理子(大学オルガニスト)

第35回オール青山ハンドベルコンサート

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、やむを得ず今年度は中止とします。

相模原事務室移転について

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル(C棟)は天井工事が行われています。

現在、C棟は利用できません。

事務室は工事終了(9月)までF棟1階106室に移転しました。

メンバーを募集しています

コンテンツポラリー礼拝

この礼拝は学生が中心となって運営されています。礼拝での演奏、PAや照明、動画編集など、学生が奉仕しています。そして今年度も奉仕者を募集しています! 興味のある方は公式LINEを友だち追加してください。

学生代表からワーシップチームのLINEグループに招待させていただきます!

URL: <https://youtu.be/duviWsb8KNE>

QRコード▶



聖歌隊

学内外での礼拝奉仕をはじめとする音楽活動に携わっています。

YouTubeに紹介動画や歌唱動画をアップしていますので、ぜひご覧ください!

近況は主にTwitterで発信していきます。

お問い合わせはGmail、TwitterのDMや質問箱にて受付中です。

URL: <https://sites.google.com/site/faguchoir/>

QRコード▶



ゴスペル・クワイア

力強いブラック・ゴスペルを通して愛や喜び、恵みや希望のメッセージを歌っており英語の理解も深められます!

5月の公開練習では多くの新入生と交流ができ、7月の参加もお待ちしております!

青ゴスは一人ひとりにとって大事な温かいホームです。一緒にゴスペルを歌いませんか?

LINE⇒@fle9870bと検索

Twitter⇒<https://twitter.com/agugospelchoir>

YouTube⇒「青山学院大学ゴスペル・クワイア」と検索

Instagram⇒https://www.instagram.com/agu.gospel_choir

Twitter▶



青山学院大学・短大礼拝週報

2020. 7. 13.
7. 20.

神の国節第6週
神の国節第7週

No. 12, 13 合併号(オンライン礼拝)

キリスト教のシンボル [6]

「葡萄」

豊かに繁茂して数多くの熟した実を結ぶ葡萄は、旧約聖書では神に選ばれた民の象徴であり、新約聖書でもそれを継承してイエス・キリストにつながる信仰者やその群れ(教会)を表わしています。

イエスは十字架刑の前夜、弟子たちに対してみずからをこう言明しました。

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。

人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。」(ヨハネ15:5)

葡萄の枝はどの木に接木されるかで、その房のよさが決まっていきます。つまり、よい実を結ぶにはよい木に接木されることが必要で、枝はよい幹を通して水や栄養分を供与されていくのです。キリスト教信仰とは、イエス・キリストにしっかりと接木される生き方であると言ってよいでしょう。



今年度の主題聖句

平和を尋ね求め、追い求めよ。(詩編 第34編 15節)

礼拝動画配信は以下のサイトで

https://www.aoyamagakuin.jp/post_consistency/onlinereihai/



今週の聖句

神の国節第6週

「愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。」

(コリントの信徒への手紙 一 第13章4節)

解説：他人を妬むのも、自分のことを自慢したり高ぶるのも、すべては自分だけを愛する自己中心の
な思いから来ています。どうすれば、他人を思いやる愛の心を身につけることができるので
しょうか。この聖句の中の「愛」という主語のところを、「イエス・キリスト」と置き換えて
読んでみましょう。愛とは何であるかを知ることができます。イエス・キリストを信じて従う
とは、愛の模範であるこの御方に倣って生きることを意味しています。

7月13日(月)

説教 島田 由紀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞

讃美歌21 8(3節)

聖書 創世記 1:27
(旧2頁)

説教 「そこではもはや、
男も女もなく」

祈禱
祝福と派遣
後奏

7月14日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ヤコブ 2:14~17
(新423頁)

メッセージ

「信仰と行いは人生の両輪」
シュー土戸 ポール
(学院副院長・大学宗教主任)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

7月15日(水)

説教 伊藤 悟
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞

聖書 Iコリント 10:13
(新312頁)

奉唱 聖歌隊

説教 「試練とはなにか」

祈禱
祝福と派遣
後奏

7月16日(木)

説教 大島 力
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞

讃美歌 291(2節)

聖書 マタイ 7:1~5
(新111頁)

説教 「人を見限らない
生き方」

祈禱
祝福と派遣
後奏

7月17日(金)

説教 塩谷 直也
(大学宗教部長)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞

讃美歌21 81(3節)

聖書 ヨハネ 16:4
(新200頁)

説教 「通り過ぎる言葉、
何度も味わう言葉」

祈禱
祝福と派遣
後奏

神の国節第7週

「良い土地に蒔かれたものとは、御言葉を聞いて悟る人」

(マタイによる福音書 第13章23節)

解説：ずっと前に聞いてはいたけれど、何の爪痕も残さなかった言葉が、急に心に刺さって、種が
芽吹くように魂に満ち溢れることがあります。だれかの涙が浸みてきて、大事な人の傷の
痛み心に震わせて、降り注ぐ雨が土地を潤すようにして、神の言葉が、わたしたちの内なる
人を日々新たに豊かにし、御言葉がかけがえのない命の言葉となる幸いを味わうものと
されるでしょう。

7月20日(月)

説教 高砂 民宣
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌21 57(1節)

聖書 マタイ 13:18~23
(新25頁)

説教 「御言葉を聞いて
悟る人」

祈禱
祝福と派遣
後奏

7月21日(火)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌 520(1節)

聖書 コヘレト 3:11
(旧1037頁)

説教 「永遠を思う心」

祈禱
祝福と派遣
後奏

7月22日(水)

説教 森島 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌21 452(1節)

聖書 マルコ 10:23~27
(新82頁)

説教 「手を開いて」

祈禱
祝福と派遣
後奏

7月23日(木)

説教 福嶋 裕子
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌 II41(1節)

聖書 イザヤ 42:1~4
(旧1128頁)

説教 「真の預言者」

祈禱
祝福と派遣
後奏

7月24日(金)

説教 大宮 謙
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌21 483(1節)

聖書 ローマ 8:18~25
(新284頁)

説教 「産みの苦しみ」

祈禱
祝福と派遣
後奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌21:1997年版『讃美歌21』
讃美歌:1954年版『讃美歌』